

平成 28 年 4 月
 発行：依田窪老人保健施設
 広報編集委員会
 〒386-0603
 小県郡長和町古町 3365-5
 TEL：0268-68-0281
 FAX：0268-68-0283

いっしょのリハビリメニュー

（短期集中リハビリ・認知症短期集中リハビリ）

年齢を重ねると、体力や記憶力などが低下し、生活がうまくできなくなる可能性があります。低下した能力をもう一度高めて、自宅で生活するために支援することとがリハビリの役割です。

老健いこいのリハビリには理学療法士、作業療法士が7名（常勤6名、非常勤1名）勤務しており、ご利用者やご家族が安心して生活できるために、専門的な知識や技術を活用したりリハビリを提供しています。その中でも特に力を入れているのが「短期集中リハビリ」と「認知症短期集中リハビリ」です。

■短期集中リハビリ

短期集中リハビリは、ご利用者が自宅へ帰り、自分らしく生活をするために必要な動作の練習、記憶力を高める作業などの、色々な種類のリハビリ内容から、

ご利用者に一番合った内容を選び、繰り返し行います。また、リハビリの効果が高めるためにご自宅の様子やご家族の希望を調査したり、普段の生活を支える看護師や介護員と毎日情報交換を行うなど、様々に工夫を取り組んでいます。平成28年4月より作業療法士が増員となり、週6回、各20分以上のリハビリを提供できる充実した体制となりました。

■認知症短期集中リハビリ

認知症短期集中リハビリは、認知症と診断されているか、認知症の予防を始める必要があると医師に判断されたご利用者を対象に、認知症の改善や予防を目的としたリハビリを集中的に行うサービスです。認知症の改善に効果があるとされている計算や音読、頭で考えながら行う運動、昔の事を思い出しながら意欲を高める作業（回想）などの中から、ご利用者が今まで過ごしてきた生活や性格に



階段段差の練習
 （短期集中リハビリメニュー）



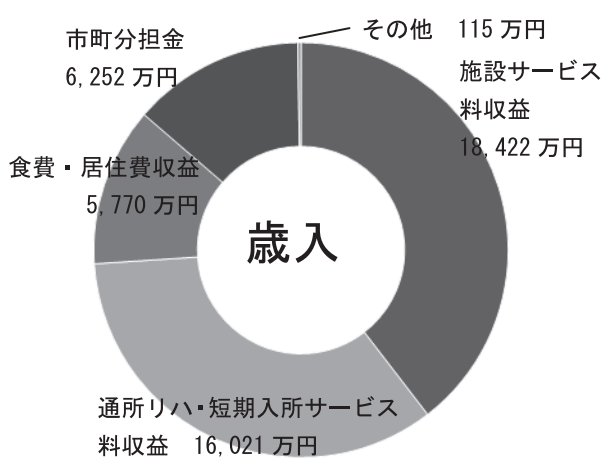
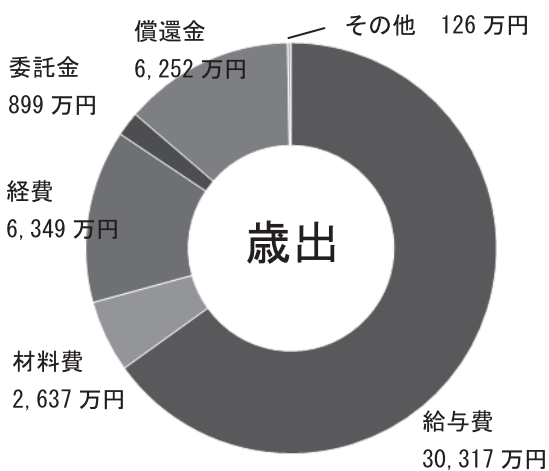
記憶力を高める作業
 （認知症短期集中リハビリメニュー）

じてリハビリ内容を選びます。ご家族や他の職員に対しては、ご利用者に伝わりやすい話し方や、自宅でも続けられる作業を説明し、ご利用者とご家族が過ごしやすい生活を目指した支援を行います。

短期集中リハビリ、認知症短期集中リハビリは、加齢により状態が低下する高齢者に対して、とても有効なリハビリです。ぜひご利用ください。（それぞれ、対象者や、提供できる期間などの条件があります。詳しくは職員までお問い合わせください。）

主任理学療法士 中村光利

平成28年度の予算は、4億6千580万円になりました。
 3月14日、依田窪医療福祉事務組合議会3月定例会が開かれました。
 老健いこいの関係では、平成28年度特別会計予算案や、平成27年度補正予算案が審議され可決されました。
 平成28年度予算は、対前年度5.3%、2千620万円の減となりました。減額予算の内容は、前年度空調設備改修工事があり、その減等によるものです。



笑顔あふれるケア

介護福祉士 近喰 愛美

介護の職に就こうと思ったきっかけは、身内の高齢化がありました。祖父母や親戚の方たちは皆70歳以上で、一緒に子供さんが住んでいないこともあり、それぞれ「年とったらあと見てくれねえか。」と口々に話していたからです。

高校を卒業後、入職した当初は「こんな私で大丈夫なのだろうか、勤まるのだろうか。」と心配しながら働いていました。祖父より「この仕事は絶対に合っているから頑張れ。」と応援してもらい、働き始めて1年程過ぎたある日、ご利用者から「あなたの笑顔やあいさつは素敵だね。」と言われたことがありました。特に笑顔やあいさつに意識をしたことはありませんでしたが、その一言がとてもうれしく感じました。今でも心の中にそのご利用者の笑顔が残っています。その一言をいただいた後は、笑顔でご利用者と接すること、ご利用者さんやそのご家族の方、職員とあいさつをしつかりすることを意識して仕事をしています。私が担当するユニットのご利用者の人数は24名です。その皆様と毎日を過ごしていますが、笑顔で接するとご利用者も笑顔で返してくれます。その笑顔を見るのが、今の私の活力になっています。

老健いこいで働き始めて丸7年が過ぎました。老健の大きな役割である「在宅復帰」を意識し、ご利用者が笑顔で自宅に帰れるよう日々のケアや、お手伝いをしていきたいと思ひます。また、祖父やご利用者の言葉を忘れずに、今後も介護に携わっていきたく思ひます。



石黒 愛

私は介護員として「笑顔と優しさ」を忘れず、しっかりとご利用者に向き合い寄り添ったケアを大切にしたいと思ひます。



雨宮麻里絵

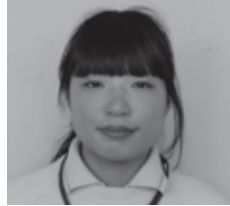
常に笑顔で思いやりの心を持って、ご利用者、スタッフと関わっていけたらと思ひます。よろしくお願ひします。

新規採用職員の紹介「よろしくお願ひします。」



柳澤未玖

一つひとつに責任を持ち、信頼され、小さな気遣いができるように一生懸命がんばりたいと思ひます。



柳澤智恵

ご利用者の小さな変化にも気づけるよう、日頃からご利用者とたくさん関わって行きたくと思ひます。



いこい設立20周年記念講演会

いこいは、平成7年4月に開所して今年度20周年を迎え、2月28日に石橋施設長による記念講演会を開催しました。

当日は100人を超える皆様にご来場いただき「日本の伝統精神の美く老健いこいの目指す世界」と題した講演を熱心にご聴講いただきました。

ご寄付 お礼

次の方よりご寄付をいただきました。略儀ながら紙上を持ちまして、厚くお礼申し上げます。

- 長和町和田 羽田 治夫 様
- 上田市腰越 斉藤富美子 様
- 上田市武石鳥屋 翠川 文博 様

人事関係

- 3月31日、4月1日付で、次のとおり人事異動がありました。
- 3月31日付(退職)
 - ▽樋田留美子(看護師)▽飯塚 稔(介護員)▽久保田早紀(介護員)
- 4月1日付
 - 異動
 - 作業療法士 一本鐘貴子(老健↓病院) 作業療法士 山ノ内敏行(病院↓老健)
 - 昇格
 - 樋沢昌美 主任介護員
 - 新規採用
 - ▽雨宮麻里絵(作業療法士)▽石黒 愛(介護員)▽柳澤智恵(介護員)
 - ▽柳澤未玖(介護員)

★編集後記★

「人を見るなら諏訪の御柱、綺羅を見るなら武石の御柱」という言い伝えをご存知でしょうか。御柱と言えは諏訪が有名ですが、武石にも御柱大祭があります。武石の特徴は、百万石の大名行列を模したおねり行列です。総勢300人の行列が約2kmの道のりを絢爛豪華に練り歩きます。特に奴衆が綺羅をまとうて練る姿は圧巻です。今回は2022年です。一見の価値があります。

(編集委員)